

## CITIZEN MEDIA [レアリゼ]

### 編集方針

2011年1月

レアリゼの目的に沿った基本的な編集方針を記載します。団体の成長や変化に伴い編集方針に変更の可能性があります。変更に関しては随時メンバーにお知らせします。

- ・レアリゼには、「実現すること/理解すること」の二つの意味が含まれます。「自己実現」といっても良いです。小さな試みでも、ゼロから1をクリエイトしていく、一人一人のチャレンジを報告して行きたいと考えています。
- ・単に問題を指摘し、政府等を批判するだけでなく、できるだけその解決策を示したり、肯定的な問題解決事例を紹介したりします。
- ・世界の現地・現場からの情報発信を大切にします。現場に取材に行った報告や自らの経験を基にする記事を主に掲載します。
- ・複雑化した経済の中で、生産・流通のブラックボックスを明らかにするような、現場からの発信を大切にします。
- ・社会的起業やNGO、NPOなどの、社会の問題を解決しようとする様々な試みを紹介します。
- ・現代の大量生産・大量消費型社会を超える新しい社会を予感させるような記事を掲載します。
- ・他民族や難民、あるいは障害者など、多様な個性やバックグラウンドを持つ人々が共に暮らし、新しい価値を生み出していく多文化社会の可能性を示す記事を掲載します。逆に、他民族を排斥するような記事やナショナリズムを鼓舞する記事は掲載しません。
- ・社会や自分自身を違った角度から見るヒントを与えて、新しいコミュニケーションの可能性を垣間見せたりする芸術作品に関する記事を掲載します。
- ・教育や医療福祉、農林水産業その他の政府・自治体等の制度・政策について、他国の参考になりそうな事例を紹介します。
- ・メディアリテラシーやクリティカル・シンキングなど、情報を批判的に受信する方法に関する記事を掲載します。
- ・事実認識において、批判的な視点を求める。